

令和 6 年 伊勢市観光客実態調査 第 3 期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和 6 年伊勢市観光客実態調査 第 3 期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和 6 年 11 月 9 日(土) 9:30～16:30（7 時間）/曇り

令和 6 年 11 月 10 日(日) 9:30～16:30（7 時間）/雨のち曇り

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・ 外宮周辺（外宮前広場）
- ・ 内宮周辺（おかげ横丁）
- ・ 二見（二見浦公園駐車場）
- ・ 河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・ 調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・ 外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉（市民除く）

459 サンプル

〈留意事項〉

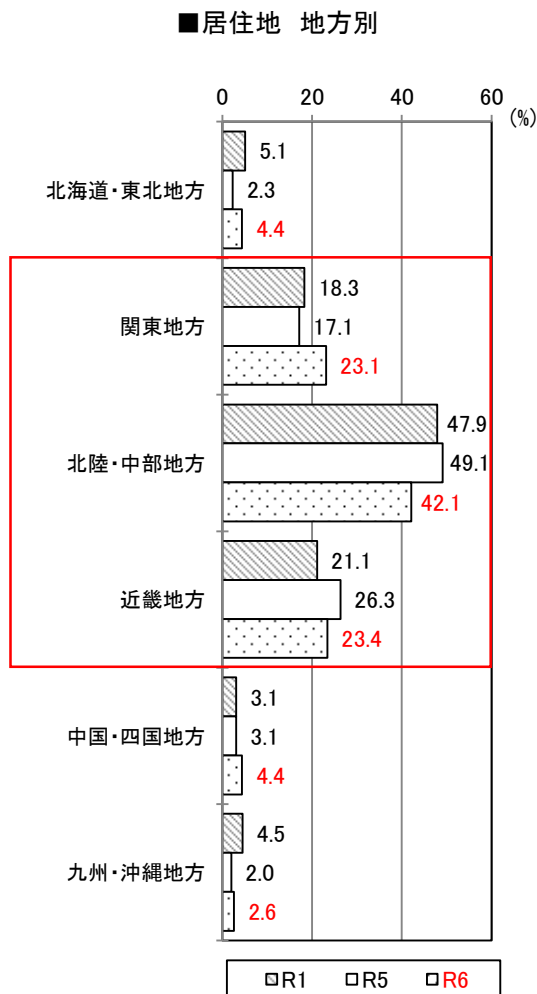
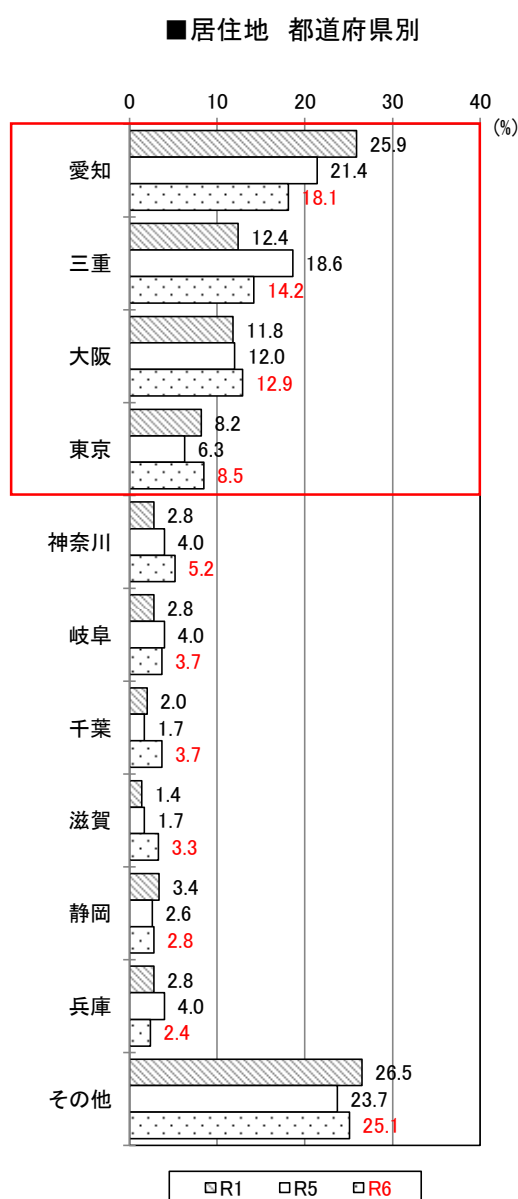
- ・ 本資料の作成は、令和 6 年伊勢市観光客実態調査第 3 期速報値を用いています
- ・ 端数調整により割合の合計が 100%とならない場合があります。
- ・ 平成 31 年及び令和 5 年との比較は、各年の第 3 期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、R1 年、R5 年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方及び関東地方の順となっている。R5 年より東京、大阪は増加している。
- ・R5 年より 40 歳代は減少し、30 歳代以下の世代が増加している。
- ・友人が R5 年より大幅に増加し、「一人旅」と「家族（子どもと）」は大幅に減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が 18.1% で最も高く、次いで「三重県」が 14.2%、「大阪府」が 12.9% となっており、上位 4 位は R1 年、R5 年と同位で、「大阪府」は R5 年より 0.9 ポイント、「東京都」は 2.2 ポイント増加しています。「愛知県」及び「三重県」は R5 年より減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が 42.1% で最も高く、次いで「近畿地方」が 23.4%、「関東地方」が 23.1% で上位 3 位は R1 年、R5 年と同じで、「関東地方」は R5 年より 6.0 ポイント増加しています。

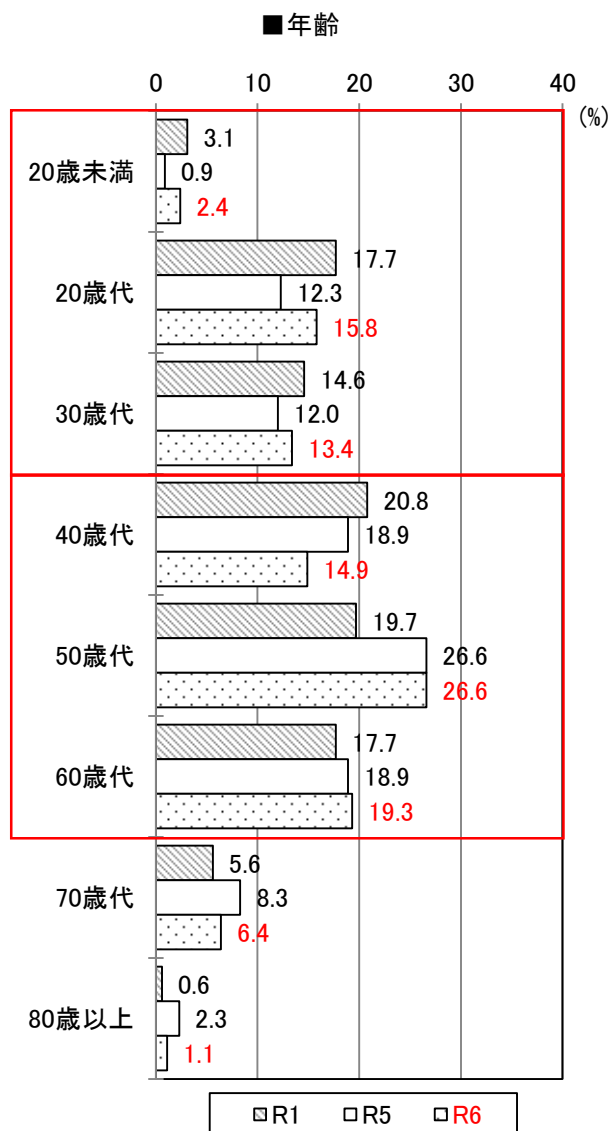
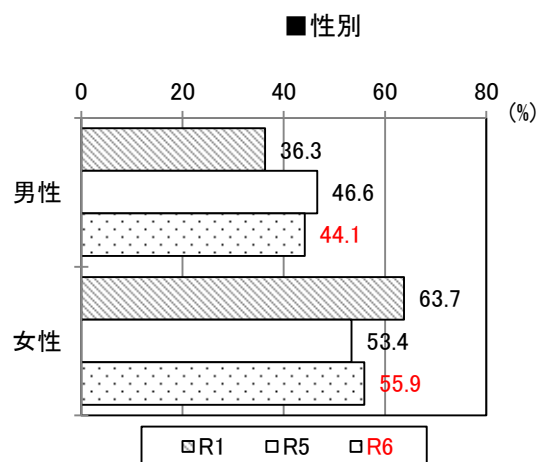


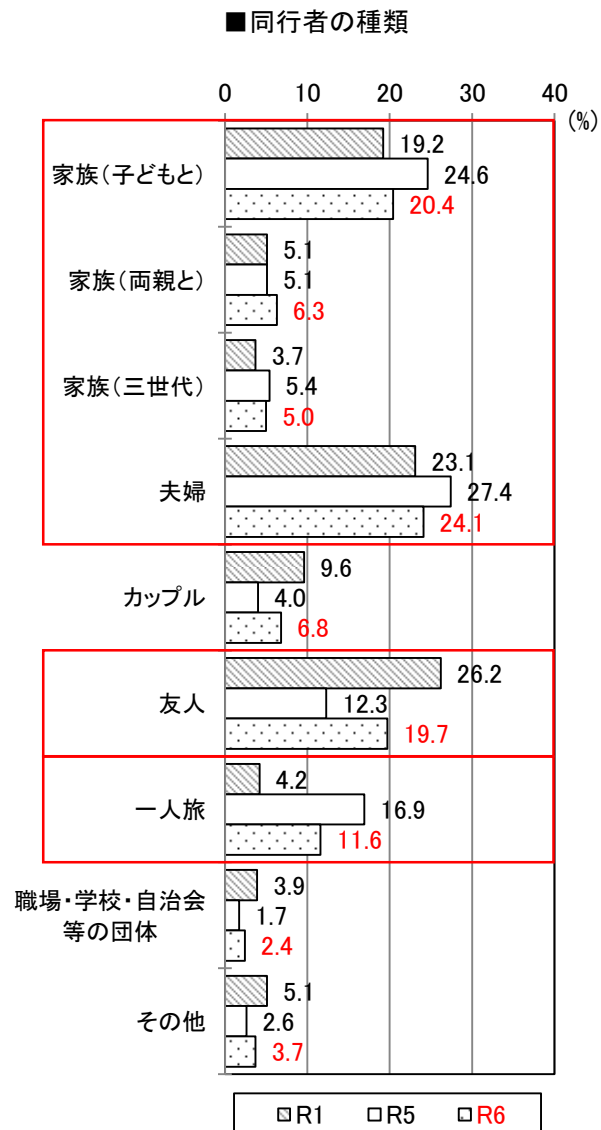
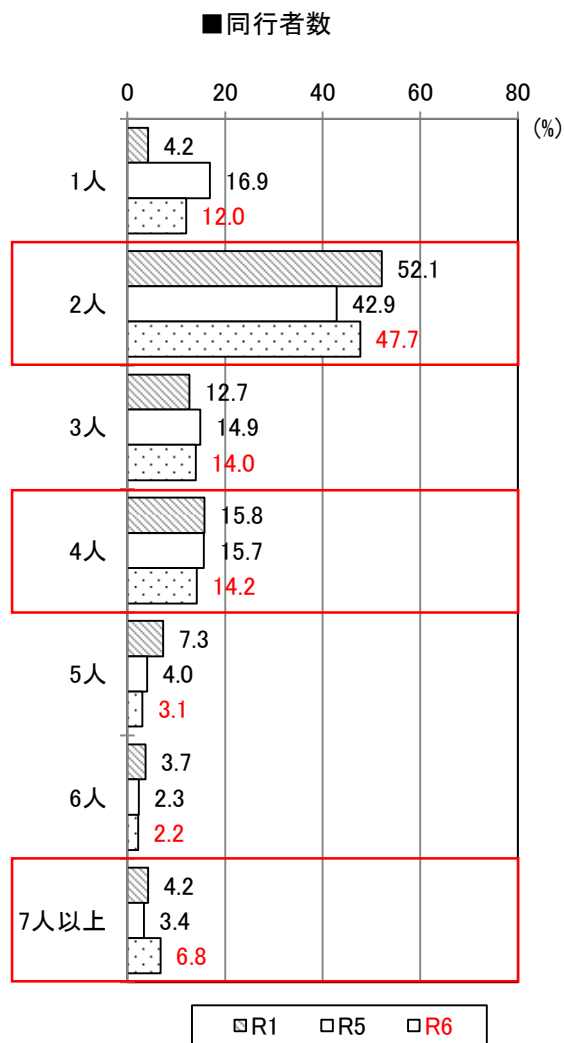
性別については、「女性」が55.9%で「男性」の44.1%を上回っています。

年齢については、「50 歳代」が26.6%で最も高く、次いで「60 歳代」が19.3%、「20 歳代」が15.8%となっています。R1 年、R5 年と比べ「40 歳代」は減少し、R5 年より『30 歳代以下』が増加しました。

同行者数については、「2 人」が47.7%で R1 年、R5 年と同様に最も高く、次いで「4 人」が14.2%となっています。また「2 人」と「7 人以上」以外はすべて R5 年と比べ減少しています。

同行者の種類については、「夫婦」が24.1%で最も高く、「友人」は R5 年と比べ最も増加しています。R5 年と比べ「家族（両親と）」は増加している一方、「家族（子どもと）」及び「家族（三世代）」はいずれも減少しています。





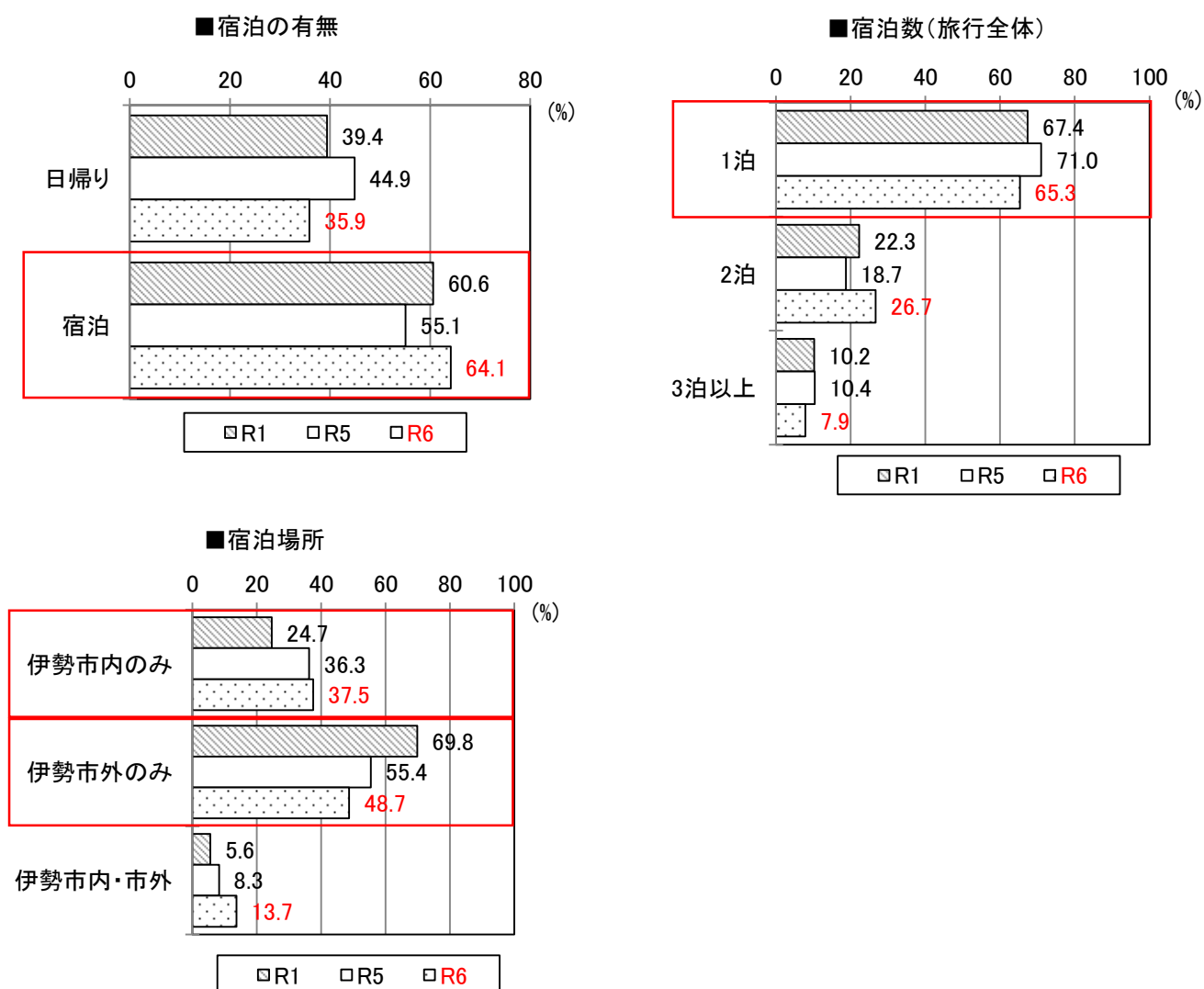
2. 旅行行程

- ・宿泊数（伊勢市内）は R1 年、R5 年と同様に 1 泊が最も多く 8 割近くを占めている。
- ・利用交通機関については、R1 年、R5 年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっている。
- ・伊勢市以外の訪問地は、R1 年、R5 年と同様に鳥羽、志摩の順に多くなっている。

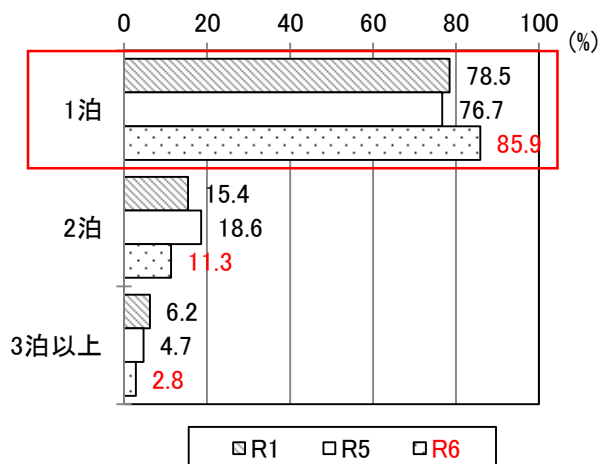
宿泊の有無については、「宿泊」が 64.1%で「日帰り」の 35.9%を上回っています。旅行全体の宿泊数は、「1 泊」が 65.3%で最も高く、次いで「2 泊」が 26.7%と、R1 年、R5 年と同様の傾向となっています。

また、「伊勢市内のみ」に宿泊している観光客は R1 年、R5 年より増加し「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客は R1 年、R5 年より年々減少しています。伊勢市内の宿泊数は、「1 泊」が 85.9%で最も高く、次いで「2 泊」が 11.3%となっています。

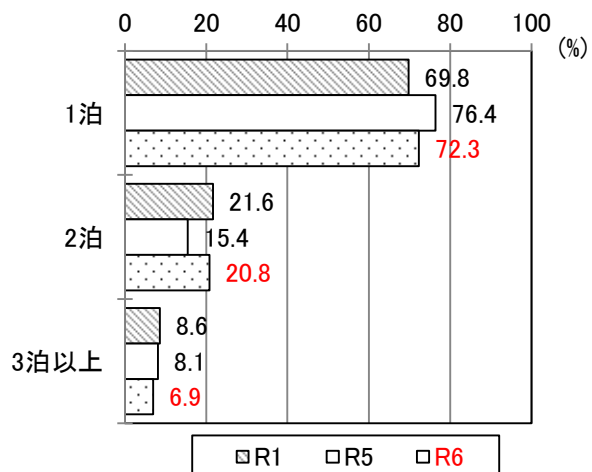
日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5 時間未満』の滞在が 37.2%で R1 年より 7.5 ポイント増加、R5 年より 2.5 ポイント減少、『5 時間以上』の滞在が 62.8%で R1 年より 7.5 ポイント減少、R5 年より 2.6 ポイント増加しています。



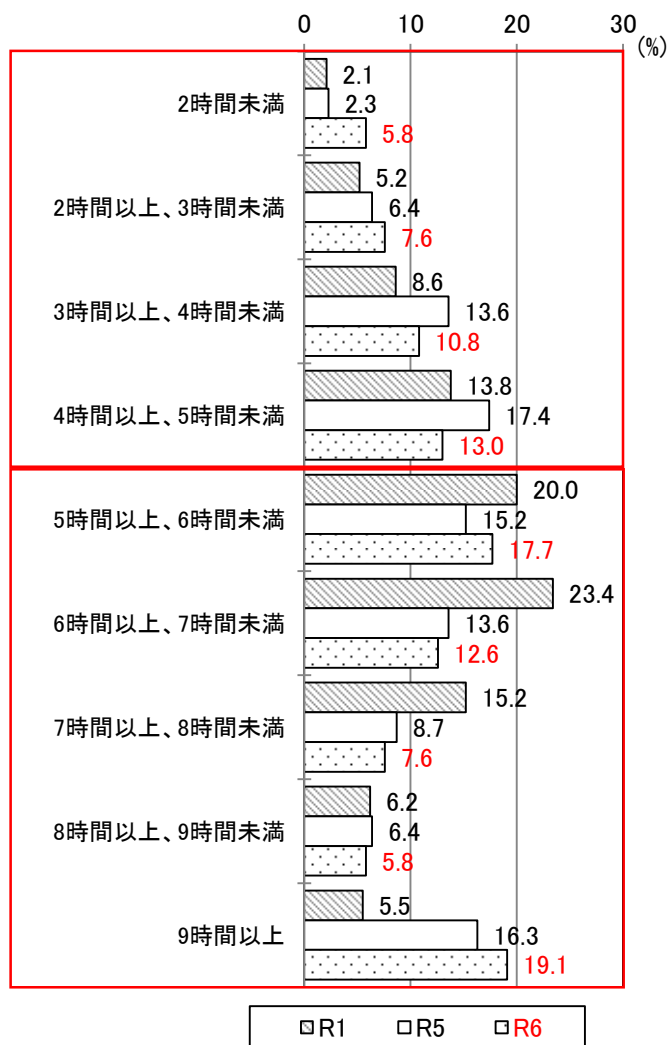
■宿泊数(伊勢市内)



■宿泊数(伊勢市外)



■日帰り客の伊勢市の滞在時間

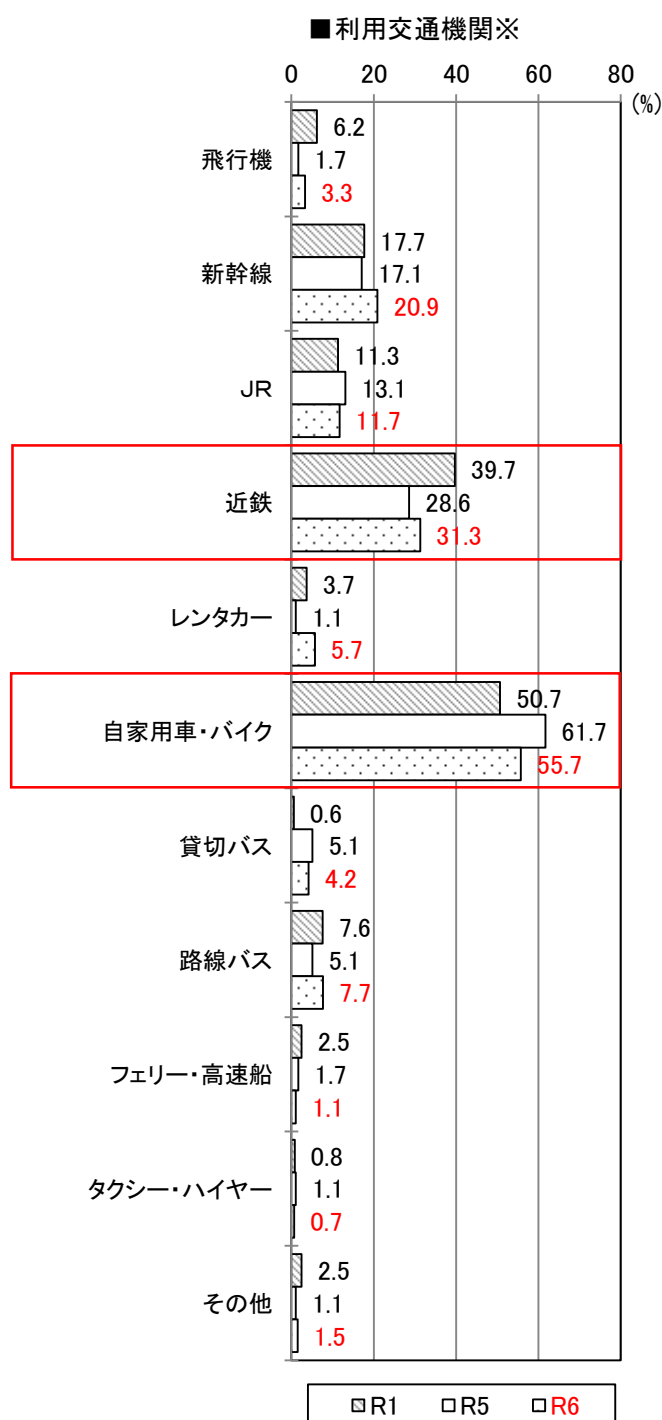
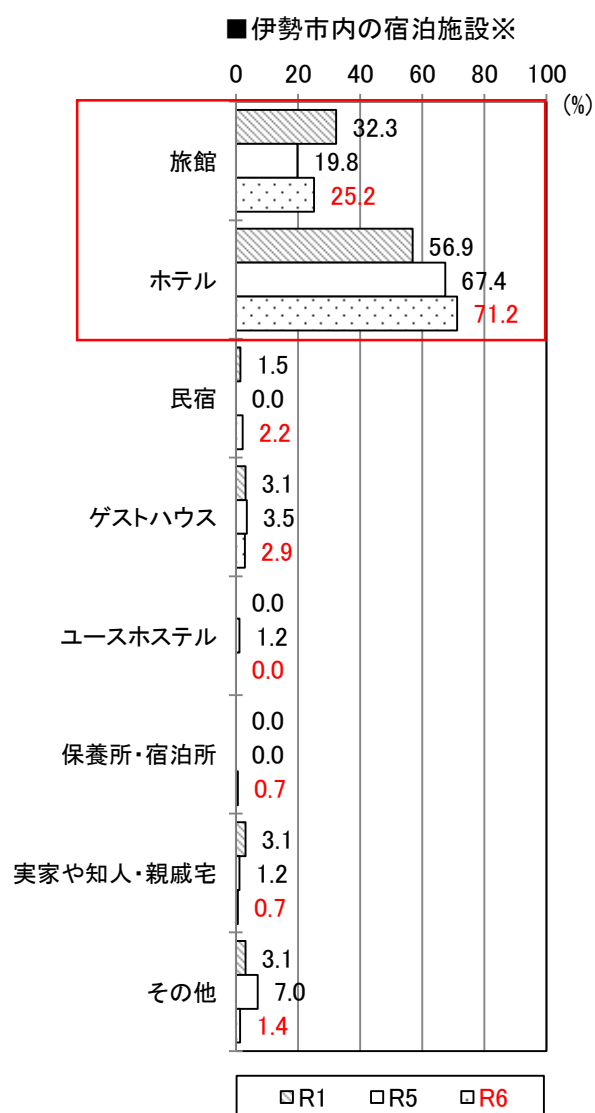


伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が71.2%で最も高く、次いで「旅館」が25.2%とR1年、R5年と同位になっています。また、「ホテル」はR1年、R5年より増加、「旅館」はR1年より減少、R5年より増加しています。

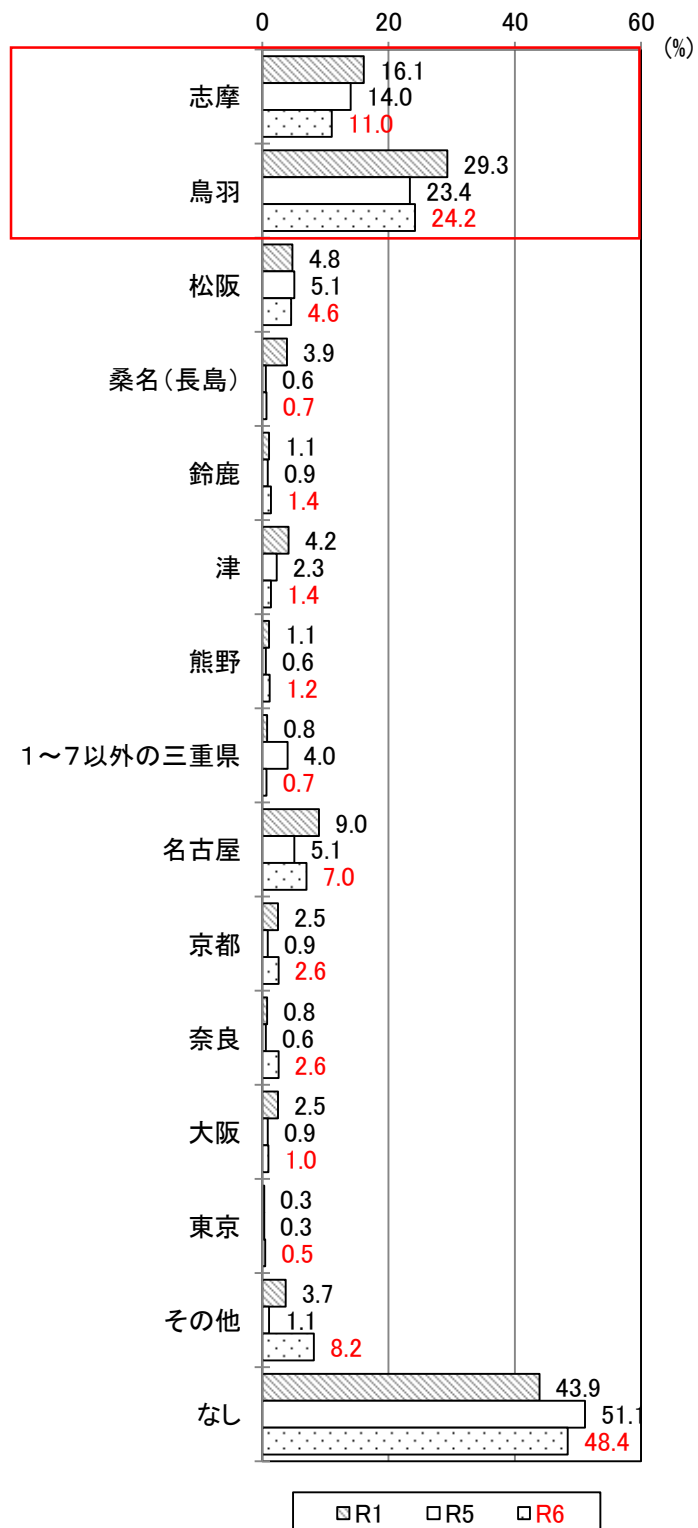
伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が55.7%で最も高いが、R5年より減少しており、次いで「近鉄」が31.3%とR1年、R5年と同位になっています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が24.2%で最も高く、次いで「志摩」が11.1%とR1年、R5年と同位になっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。



■伊勢市以外に訪れた観光地※



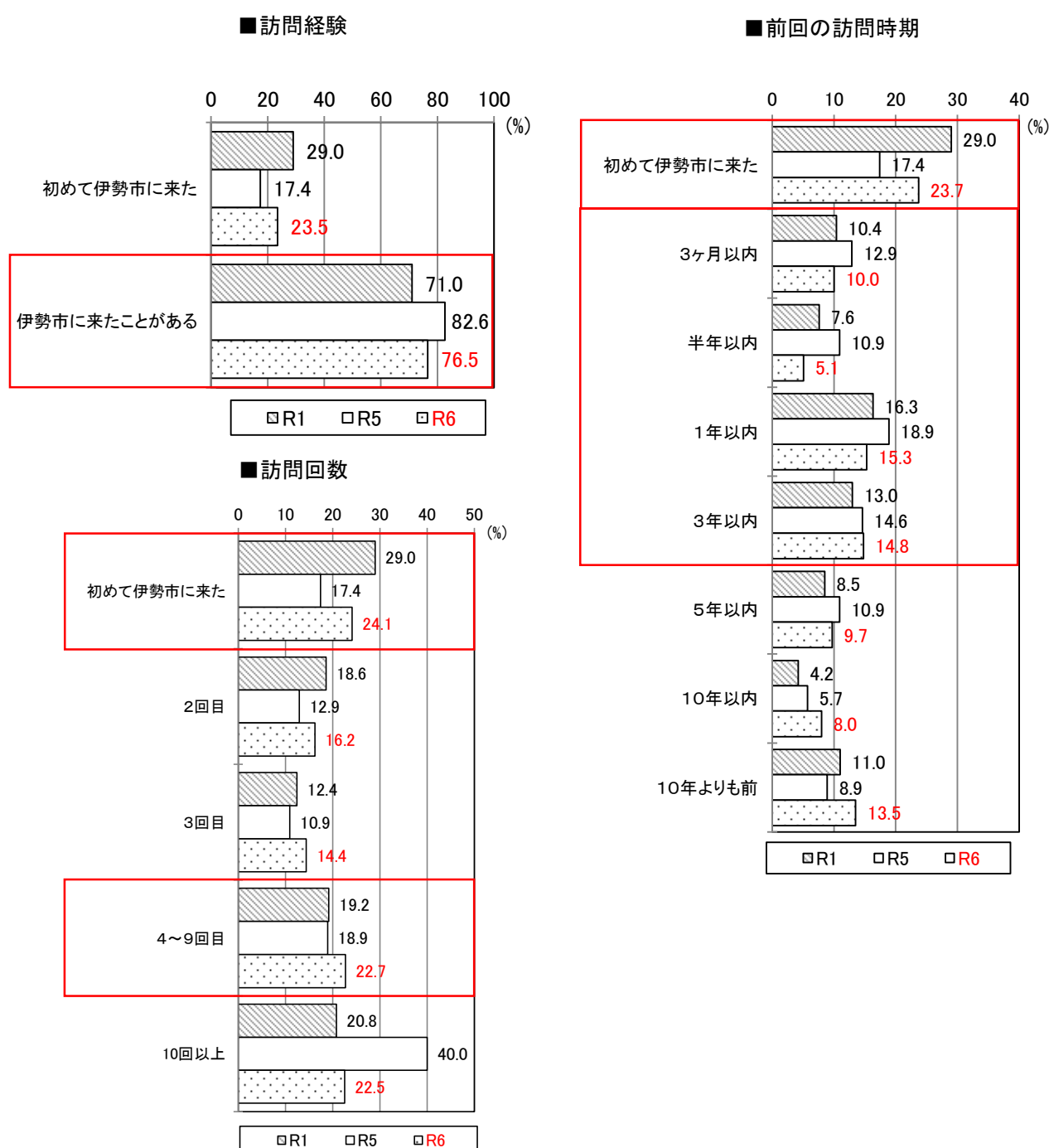
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったがR1年、R5年と同様に最も多くなっている。

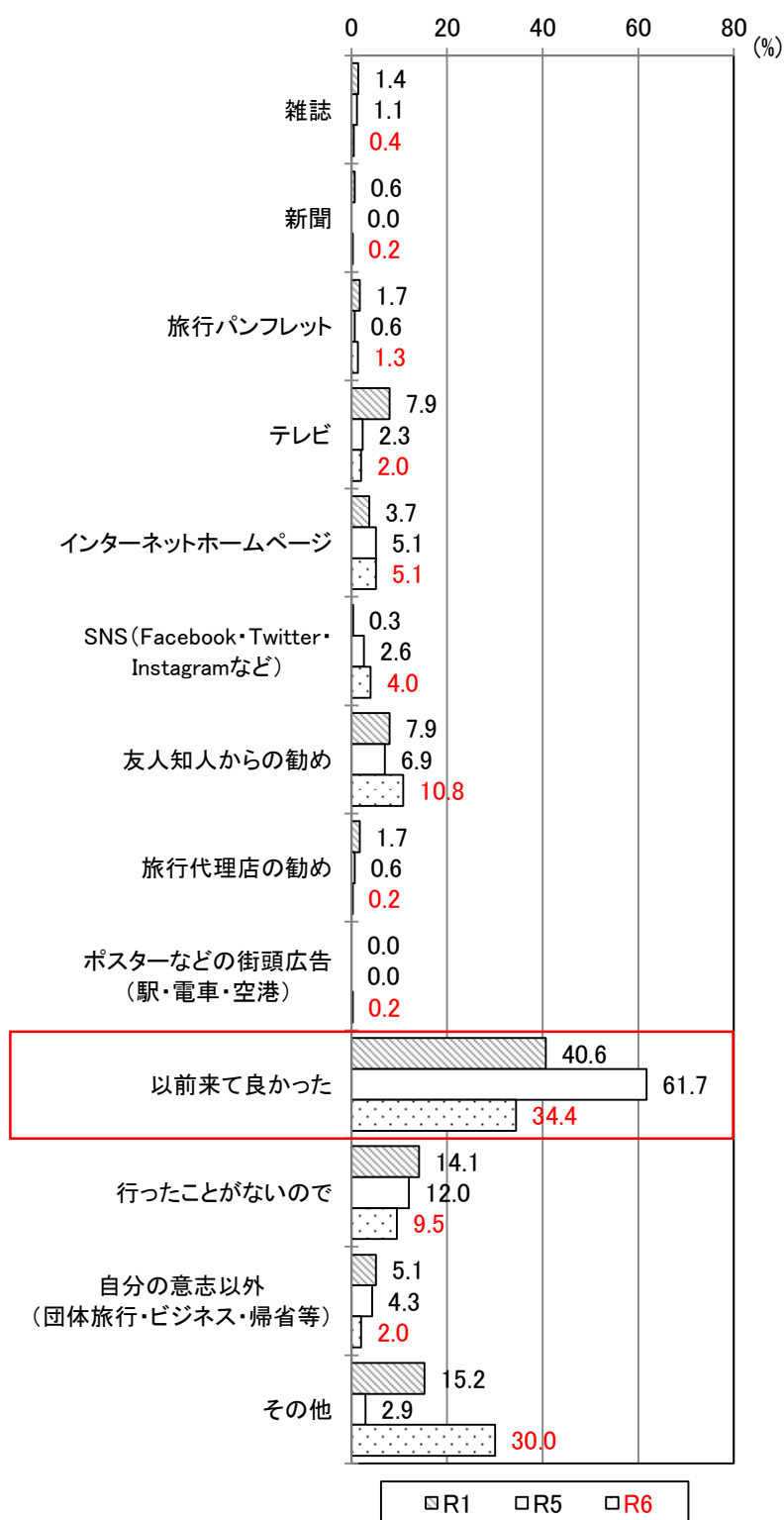
訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が76.5%で、R5年より減少し、「初めて伊勢市に来た」は23.5%とR5年より増加しています。

訪問回数については、「初めて伊勢市に来た」が24.1%で最も高く、次いで「4～9回目」が22.7%となっています。

前回の訪問時期については、「初めて伊勢市に来た」が23.7%と最も高くなっていますが、『3年以内』に再来訪する割合は45.2%でR1年およびR5年より減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけについては、「以前来て良かった」が34.4%で最も高く、R1年、R5年より減少しています。



■伊勢市を選んだきっかけ



4. 観光目的地

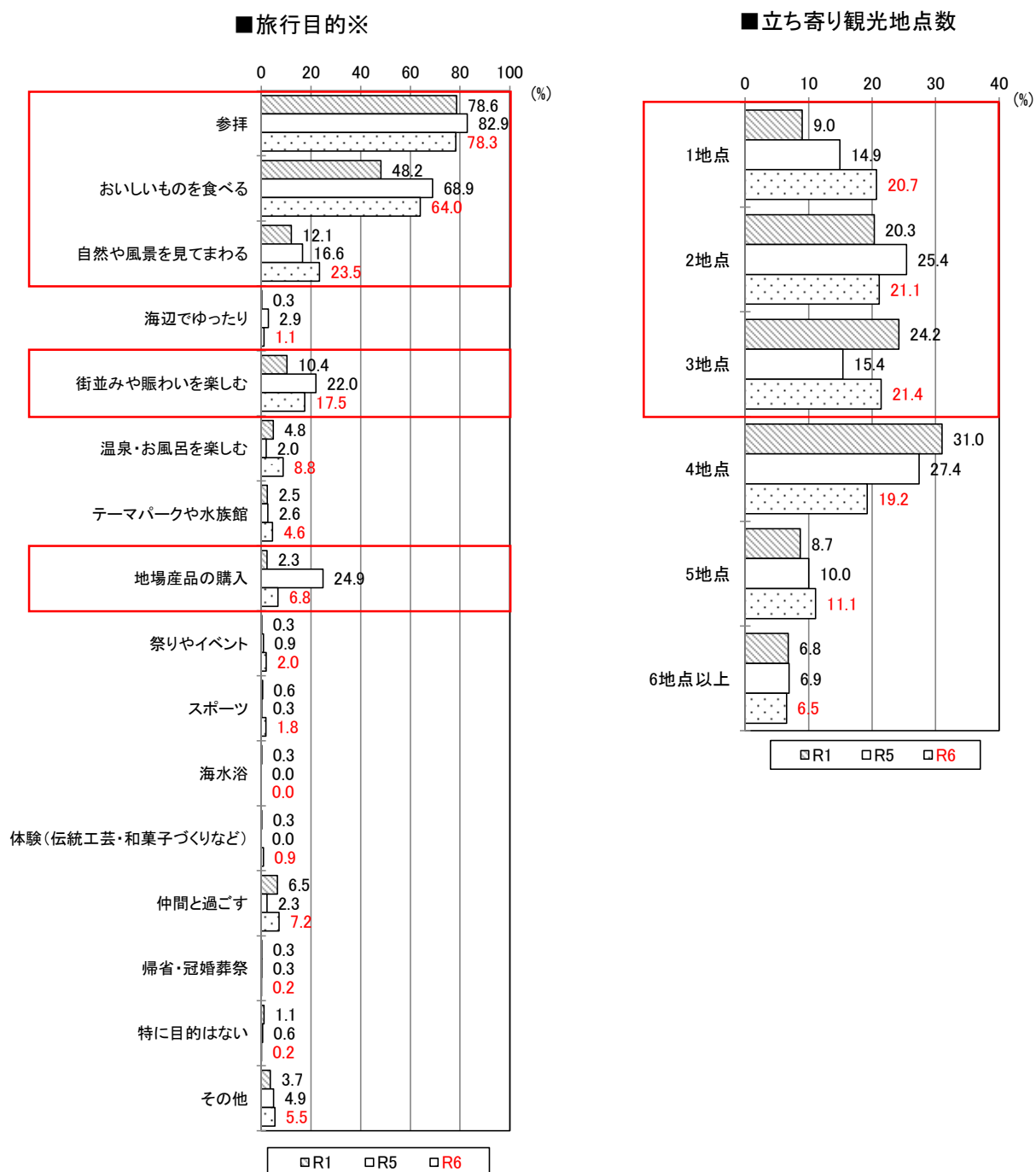
・参拝、おいしいものを食べること、街並みや賑わいを楽しむこと、地場産品の購入を目的にしている観光客が R5 年より少なくなっている。

旅行目的については、「参拝」が 78.3% で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が 64.0% と R1 年、R5 年と同位になっています。「自然や風景を見てまわる」は R1 年、R5 年より多くなっています。

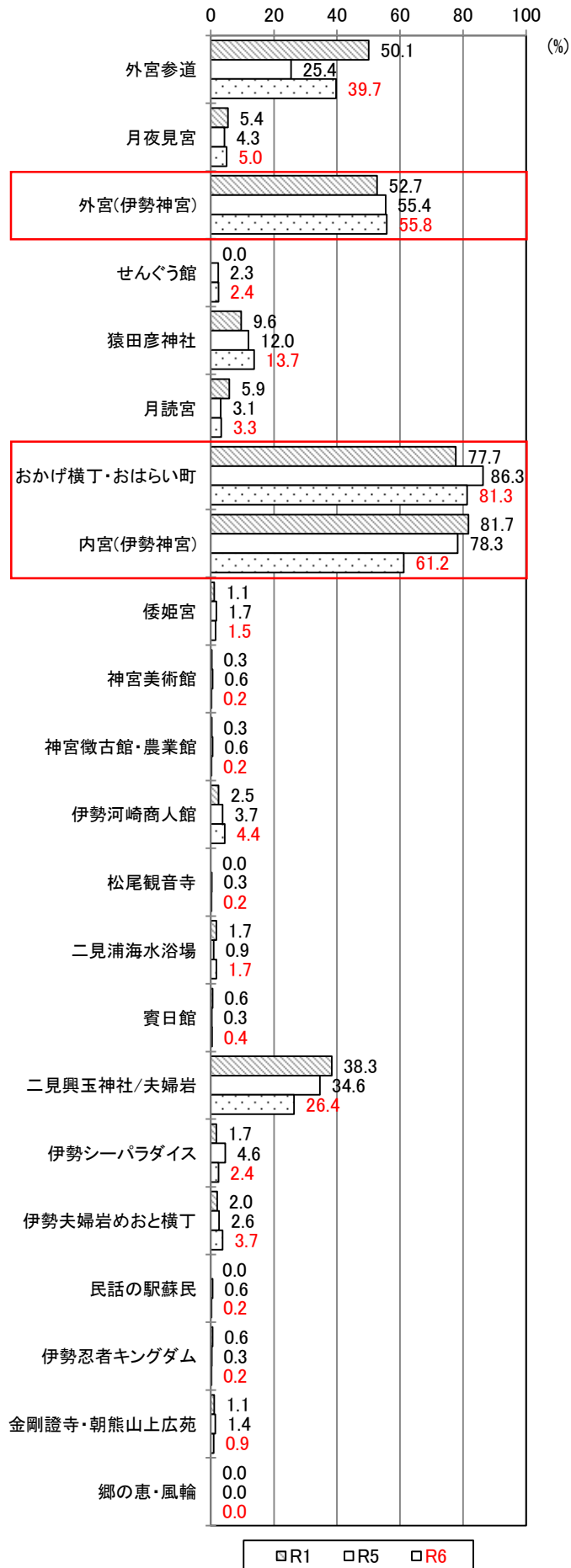
立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が 81.3% で最も高く、次いで「内宮(伊勢神宮)」が 61.2%、「外宮(伊勢神宮)」が 55.8% と R1 年、R5 年と同じになっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「3 地点」が 21.4% で最も高く、次いで「2 地点」が 21.1%、「1 地点」が 20.7% となっています。

※複数回答のため各項目の合計が 100% を超えております。



■立ち寄り観光地点※



5. 平均消費額

- ・全体の市内平均消費総額は R1 年より減少、R5 年より増加している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R1 年より減少、R5 年より増加している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R1 年、R5 年より減少している。

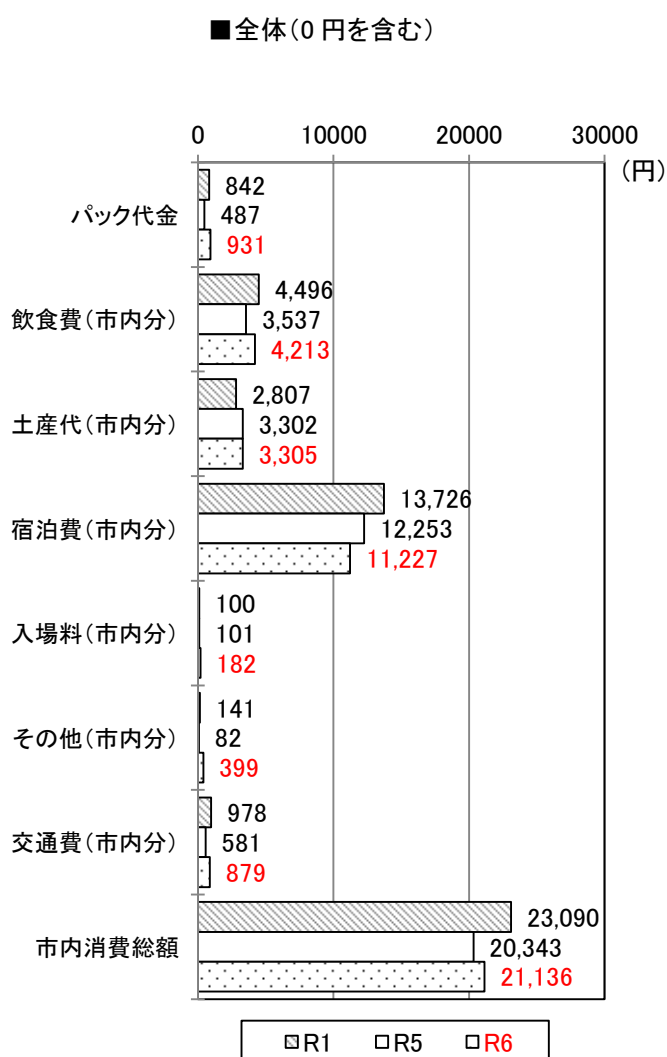
全体の市内平均消費総額は 21,136 円で、R1 年より減少、R5 年より増加しております。

日帰り（市外宿泊を含む）の市内平均消費総額は 7,505 円で、R1 年より減少、R5 年より増加しております。

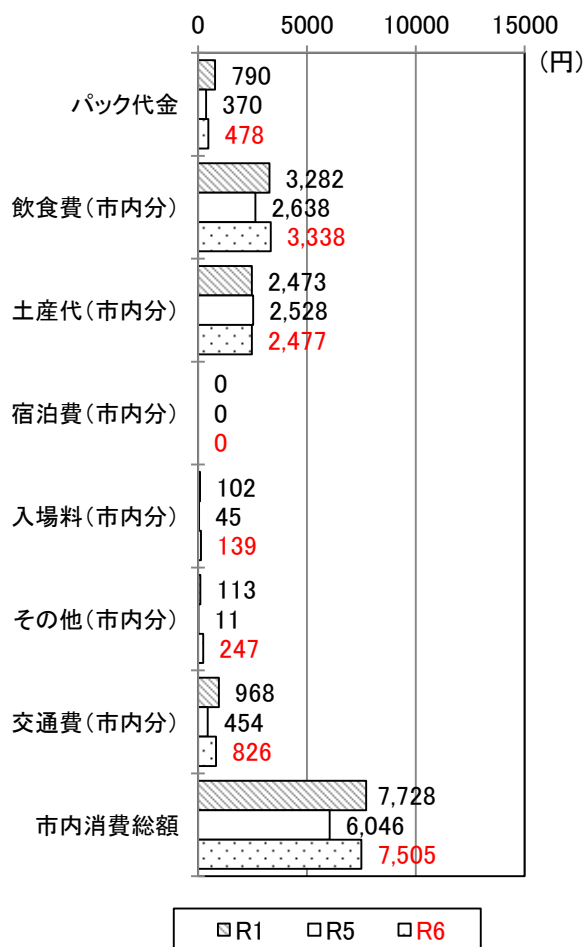
市内宿泊の市内平均消費総額は 25,754 円で、R1 年、R5 年より減少しております。

全体、日帰り、市内宿泊ともパック代、交通費（市内分）が R1 年、R5 年より増加しております。

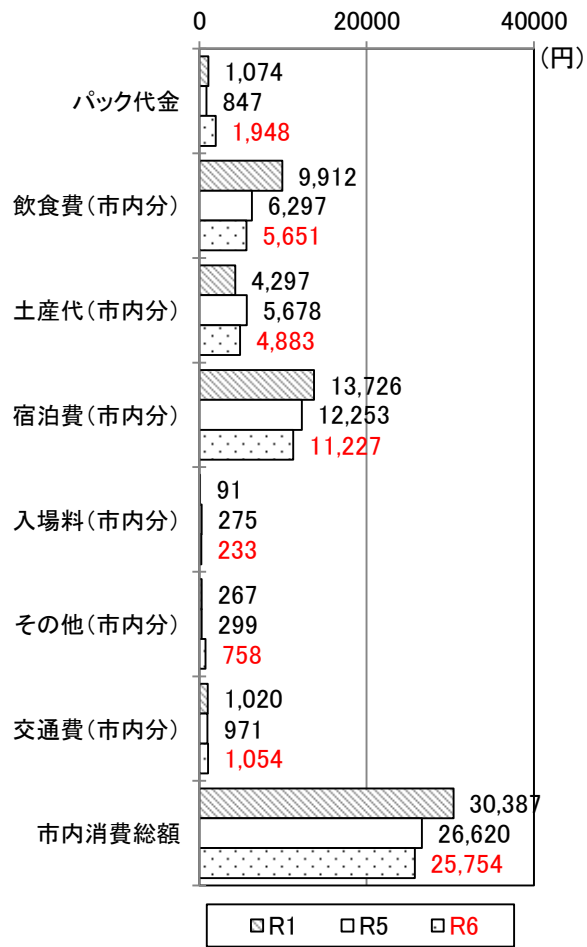
（ただし、パック代金《市内分》はパック代金《市外分含む》の 20% として算出しました。）



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)

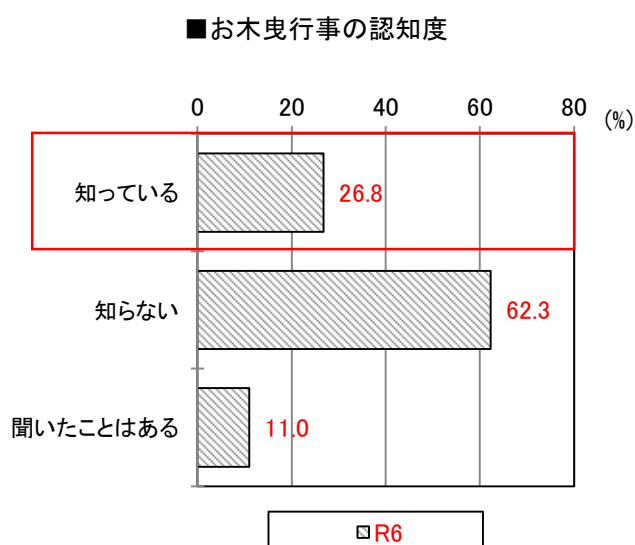
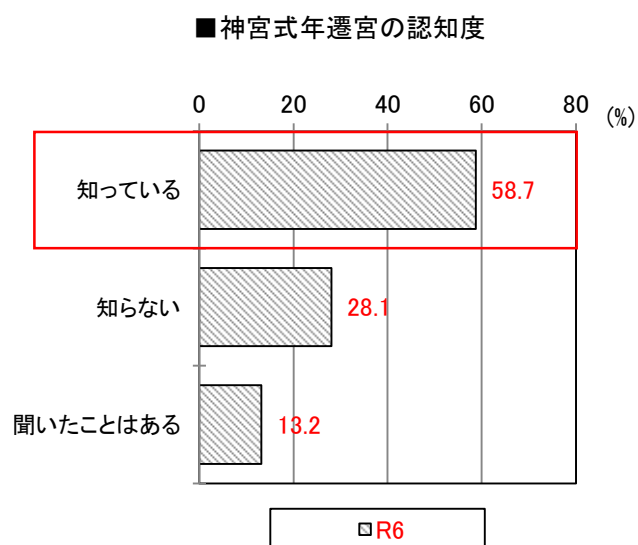


6. 神宮式年遷宮、お木曳行事の認知度

- ・神宮式年遷宮の認知度は、知っているの割合が60%程度となっている。
- ・お木曳行事の認知度は、知っているの割合が30%程度となっている。

神宮式年遷宮については、「知っている」が58.7%で最も高く、次に「知らない」が28.1%、「聞いたことはある」が13.2%で、「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は70%以上となっています。

お木曳行事については、「知らない」が62.3%で最も高く、「知っている」が26.8%、「聞いたことはある」が11.0%となり、30%程度の認知度となっています。



7. 伊勢市観光の満足度

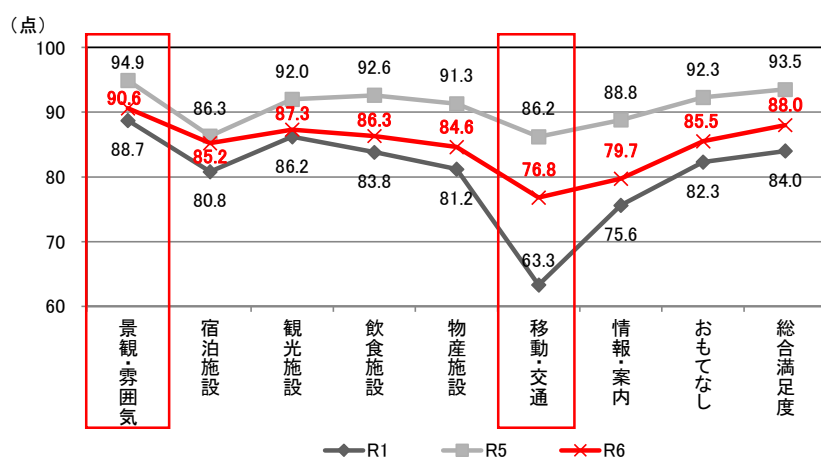
- ・満足度はすべての項目で R1 年より高く、R5 年より低い傾向となっている。
- ・再訪意向は R1 年、R5 年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を 100 点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が 90.6 点で最も高く、「移動・交通」が 76.8 点で最も低くなっています。また、すべての項目で R1 年より高く、R5 年より低くなっています。

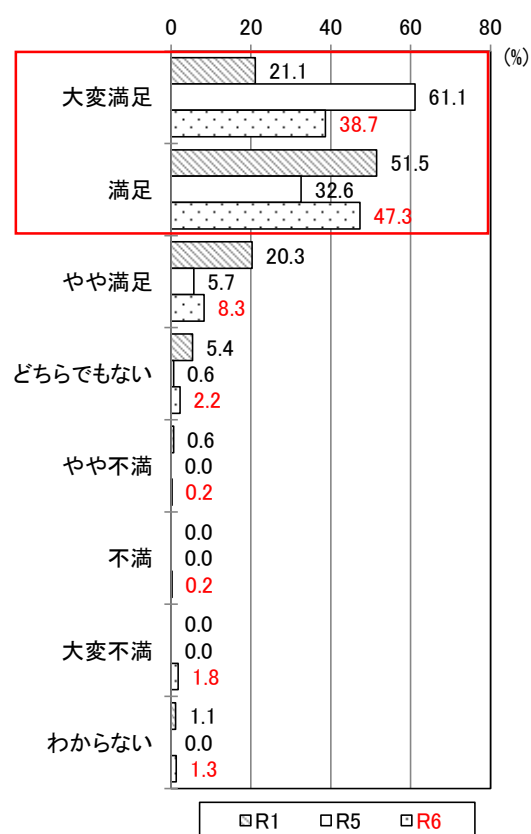
総合満足度については、「大変満足」「満足」合わせて 86.0% となっており、R1 年より高く R5 年より低くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が 95.4% で R1 年、R5 年と同様に最も高く、9 割以上となっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

